

## アゲハ

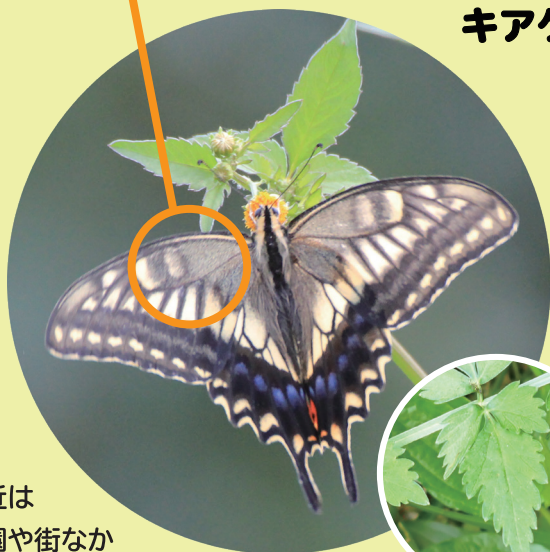


幼虫の  
食べもの：  
ミカン科の植物

街なかでよく  
見かけるアゲハ  
チョウの仲間。庭の木  
などでも幼虫が育つ。

翅のもようが  
違うよ

## キアゲハ



最近  
公園や街なか  
でも姿が見られる。

幼虫の食べもの：  
セリ科の植物

# チョウさがしスポット

みつさんらんぼしよ  
蜜や産卵場所をさがして飛ぶアゲハチョウ科やタテハチョウ科のチョウたち。植物の場所を手がかりに、チョウをみつけてみましょう。



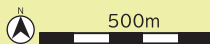
ウマノズクサ、  
サンショウ、  
スマレ科、  
セリ科の仲間など

キンカンなど

エノキ、セリ科の  
仲間など

ウマノズクサ、  
スマレ科、  
セリ科の仲間など

エノキなど

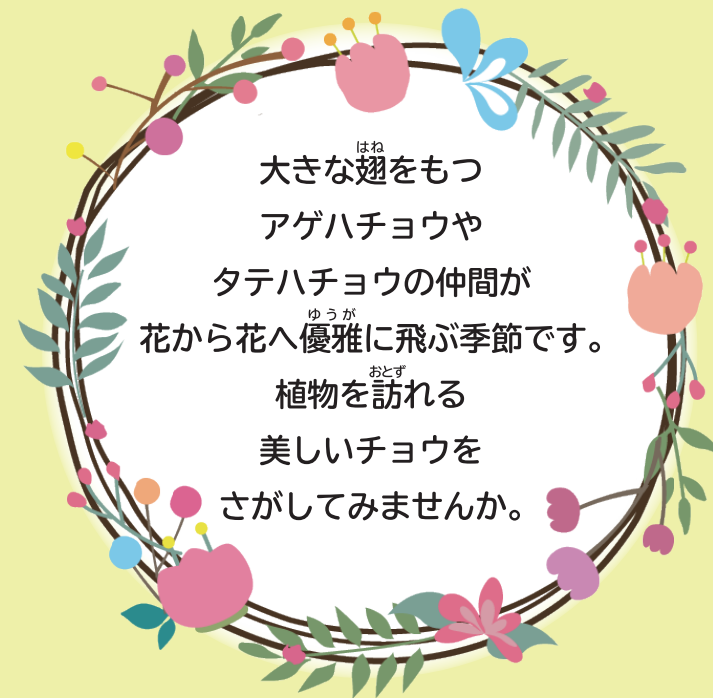


お花畑の場所  
(花の丘、みんなの原っぱ、溪流広場、花木園内ハーブ園)

## 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

# 夏のチョウを さがしてみよう！



大きな翅をもつ  
アゲハチョウや  
タテハチョウの仲間が  
花から花へ優雅に飛ぶ季節です。  
植物を訪れる  
美しいチョウを  
さがしてみませんか。



# チョウを見分けてみよう！

園内で見られるアゲハチョウやタテハチョウの仲間を見分けてみましょう。オレンジの囲みが種ごとの特徴です。

## クロアゲハ



街なかでもよく見かける黒いアゲハチョウの仲間。暗い林やその周りを飛んでいることが多い。



幼虫の食べもの：  
ミカン科の植物

体の色が  
ちが  
違うよ

## ジャコウアゲハ

かんきょう環境の変化によって、ようちゆう幼虫が食べるウマノスズクサの生育できる場所が少なくなったため、ジャコウアゲハも減少しているといわれている。



幼虫の食べもの：  
ウマノスズクサ

## ツマグロヒョウモン

メス



メスの翅は、  
はね  
先が黒っぽいよ



幼虫の食べもの：  
スミレ科の植物

分布する地域が北の方へ拡大しているタテハチョウの仲間。2000年代に入ってから、東京でもよく見られるようになった。

オス



## アオスジアゲハ



青い筋が  
すじ  
あるよ

園内でよく見られるアゲハチョウの仲間。飛んでいても、青い筋がはっきり見えるので見分けやすい。

幼虫の食べもの：  
クスノキ

## アカボシゴマダラ



赤い斑点があるよ  
はんでん

※春型では赤い斑点がない

中国、朝鮮半島などから連れてこられた外来種。幼虫は、国蝶のオオムラサキとそっくり。オオムラサキ同様にエノキの葉を食べて育つ。

幼虫の食べもの：  
エノキ